

おきらくきょうきょう

# 2018 御喜楽興々

一、これも一興 それも一興 興じて興じて

澄ました良夜は弄月で

雨夜の晩は 青色といき

それを見ていた 桃色珊瑚

目くじらたてて かまびすしい

何がどうしてこうなった

言うてくれるな立つ瀬がない

土佐は良い国 南をうけて 薩摩おろしが そよそよと

酔な興々 舞えば興々

輩興々 とらよさ興々

押してますらお 引いてたおやめ

海のクジラが 岡惚れた

よいさ あちふれ ほしいさ こちふれ

よいさ はじけて ほしいさ さちふれ

※ よいさほいさ (X8)

煽って 煽って 御喜楽興々

煽って 煽って 煽って 煽ってー！

ええぞ ええぞ ええぞ ええぞー！

二、これも一興 それも一興 興じて興じて

追うて逃げての仲ならば

好いて叶わぬ 潮でもないが

水月映す 水鏡

果てまで飲んで 空にしよう

何がどうしてこうなった

大口ホラ貝うそぶいて

いうたちいかんちや おらんくの池にや 潮吹く魚が泳ぎよる

酔な興々 舞えば興々

輩興々 とらよさ興々

月は山吹 珊瑚もいろいろ

クジラおとら うぶになる

※ くりかえし

とらよさ興々

